

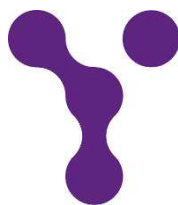
令和4年度

教育学部  
3年次編入学学生募集要項

今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、募集要項に記載されている日程や選抜方法等とは異なる方法で実施することがあります。

公表した内容から変更があった場合は、本学ホームページ  
(<https://www.yamanashi.ac.jp/admission/291>) に変更後の募集要項を掲載しますので、随時確認してください。

なお、状況によっては、変更後の内容がさらに変更となる場合もあります。



UNIVERSITY  
OF  
YAMANASHI  
山梨大学

( <https://www.yamanashi.ac.jp/> )

# Web出願利用ガイド

出願期間内に「Web出願情報の登録」と「入学検定料の支払い」と「出願書類の印刷・作成・提出」の全てを完了してください。いずれか一つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

## STEP 1

### Web出願の事前準備

#### ①インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットなど

OSやブラウザは最新の状態でアップデートしておいてください。また、PDFを表示するために、アドビ社のAdobe Readerの最新版をダウンロード(無償)し、最新の状態でアップデートしておいてください。

#### ②利用可能なメールアドレス

パソコンやスマートフォン等で利用可能なメールアドレスを用意してください。設定で「@yamanashi.ac.jp」からの受信を許可し、迷惑メールに振り分けられないようにしてください。

#### ③A4サイズの印刷が可能なプリンター

出願書類を印刷する際に必要です。自宅にプリンターがない場合、学校や図書館などの公共施設のプリンターやコンビニエンスストアのプリントサービスを利用してください。

#### ④事前に準備できる出願書類

「卒業(見込)証明書」や「成績証明書」などは発行に時間がかかる場合がありますので、早めに出身学校等に申請手続きをしてください。

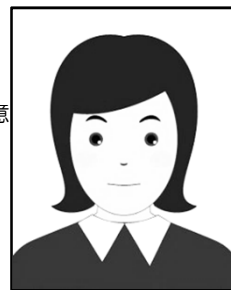
#### ⑤市販の角形2号封筒・郵便切手\*

封筒は出願書類の送付に必要です。郵便切手は各募集要項に記載の金額を過不足なく用意してください。日本国外から出願する場合は不要です。

\*郵便切手の代金は入試区分によって異なりますので、各募集要項で確認してください。

#### ⑥顔写真

3ヶ月以内に撮影した正面上半身、脱帽、無背景、フルカラー、縦4:横3(縦800ピクセル×横600ピクセル以上)、JPEG形式の写真を用意してください。



【適切な顔写真の例】

## STEP 2

### メールアドレスの登録

インターネットで「山梨大学 Web出願」で検索または下のQRコードからWeb出願サイトにアクセスし、画面右上の「新規利用者登録」からメールアドレスを登録してください。登録後すぐにシステムからメールが届きますので、30分以内に本文に記載されているURLから次の手順に進んでください。

## STEP 3

### 利用者情報の登録 ※いつでも登録が可能です。

画面の案内に従って個人情報(氏名、住所、電話番号、生年月日など)を登録してください。

## STEP 4

### 出願情報の登録 ※出願期間中のみ登録が可能です。

画面の案内に従って出願情報(入試区分、志望コース等、顔写真など)を登録してください。



山梨大学入試  
Web出願サイト

<https://syutugan.yamanashi.ac.jp>

## STEP 5

### 入学検定料の支払い

Web出願サイト画面右上の「マイページ」をクリックし、「検定料の支払い」から、①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM(Pay-easy)、④ネットバンキングのいずれかの支払い方法を選択し、入学検定料をお支払いください。クレジットカード以外の支払い方法は、入金が確認されるまで2時間程度かかる場合があります。なお、日本国外から出願する場合の支払い方法は、クレジットカードのみです。

## STEP 6

### 出願書類の印刷・作成・提出

Web出願サイト画面右上の「マイページ」をクリックし、「出願書類印刷」から必要な書類を印刷・作成してください。各自で用意した封筒に「封筒貼付票」を貼り、「出願書類等チェックリスト」(提出不要)で出願書類が全て揃っているか確認しながら書類を入れ、山梨大学入試課に提出してください。

\*出願書類の提出方法は、各募集要項を確認してください。

出願が受理されたら出願完了です。受験票の到着をお待ちください。

Web出願に関する問い合わせ

山梨大学 教学支援部入試課

☎055-220-8046 ✉web-nyushi-tr@yamanashi.ac.jp

※システム改修等により、登録手順や利用方法が変更になる場合があります。

# 山梨大学の入学者選抜方針（アドミッションポリシー）

本学のアドミッションポリシーは、まず、山梨大学が求める人物像と入学者に求める資質能力を示し、学部ごと、および学科・コース等ごとに、育成目標、入学者に求める資質能力・人物像、入学前に学習しておくことが期待される内容、試験区分別の入学者選抜の基本方針を示しています。

そのうち、育成目標は、本学のディプロマポリシー（学位授与方針）、カリキュラムポリシー（教育課程編成方針）との一貫性を意識し、入学後にどのような力を発展・向上させるのかを簡潔に示したものです。入学者に求める資質能力・人物像には、入学前にどのような多様な能力をどのようにして身に付けてきた学生を求めているか、入学後にどのような能力をどのようにして身に付けられる学生を求めているかなどを示しています。試験区分別の入学者選抜の基本方針は、入学者選抜において、アドミッションポリシーを具現化するためにどのような評価方法を多角的に活用するのかなどを説明しています。

なお、入学前に学習しておくことが期待される内容も学部ごと、および学科・コース等ごとに示していますので、希望する学部、学科・コースに合わせて、高等学校での学習の参考にしてください。

## 《理念・目的》

豊かな人間性と倫理性を備え、広い知識と深い専門性を有して、地域社会・国際社会に貢献できる人材を養成する教育・研究を行います。

## 《キャッチフレーズ》

地域の中核、世界の人材

## 《教育目標》

個人の尊厳を重んじ、多様な文化や価値観を受け入れ、自ら課題を見いだし解決に努力する積極性、先見性、創造性に富んだ人材の養成を目指しています。

## 《求める人物像》

山梨大学は、「地域の中核、世界の人材」の標語の下、地域の知の拠点として、専門性をもって世界で活躍できる人を育てることを目指しています。これを実現するため、学部・学科などの教育プログラムには、その修了に必要な教養、汎用能力、専門能力をすべて身につけられるカリキュラムが編成されています。本学では、これらのカリキュラムを知的好奇心をもって継続的・主体的に修得して卒業し、専門分野に関する高度な能力を通じて社会に貢献する志をもつとともに、入学時において基礎的な資質能力を有する人を求めます。

## 《入学者に求める資質能力<sup>(1)</sup>》

高等学校で履修する、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語等について、内容を理解し、高校卒業程度の知識を有している人その他、各教育プログラムの学修に必要な資質能力（思考力・判断力・表現力など）を有する人

(1) ここでは入学試験で評価できる項目のみが挙げられており、順法の精神など、社会通念上大学生が当然備えているべき項目までは記載していません。

## ◇ 教育学部の理念・目的とアドミッションポリシー

### 《理念・目的》

人間と文化・社会に関する幅広い視野と教養をもち、人間の生涯発達と学習についての専門的な知識を備え、豊かな人間生活の構築に寄与する人材養成のための教育・研究を目的にしています。

### 《育成目標 【豊かな人間性と教育文化を創造する教員の養成】》

本学の入学者受け入れ方針に加え、教育に対する情熱と課題を解決する高い実践力を備え、豊かな人間生活の構築に寄与する教員の養成を目指します。

そのために、協働性や生涯にわたる学びへの意欲と能力を育成し、人間・社会・自然等に関する幅広い教養と教育についての高度な実践力と専門性を持った教員を養成する教育・研究を行います。

### 《求める資質・能力・人物像》

教育学部では教員を目指す強い意志を持った人を求めています。そのために、以下のような資質・能力を持つ人の受験を期待します。

- ・子どもの育ちや学校教育について高い関心を持てる人
- ・自ら深く学ぶために課題を見出すことができる人
- ・課題の解決に向けた探求の努力を継続する意欲のある人
- ・多様な考えの人たちと協力できるコミュニケーション能力や協調性を備えた人

### 《入学前に学習しておくことが期待される内容》

本学部における教育は、高等学校等で修得する各科目に関して基礎的な学力を有することを前提に行われます。また、論理的な思考力、自分の考えを適切に表現できる力、コミュニケーション能力、及び各分野への関心や探究心を備えておくことを期待します。各教科・科目においては、広く以下のような内容を心がけて学習しておくことが重要です。

- ・国語については、現代文、古文、漢文における基礎的な知識と読解力
- ・地理歴史・公民については、履修した各科目における基礎的な知識と社会的思考力
- ・数学については、履修した各科目における基礎的な知識と数学的思考力
- ・理科については、履修した各科目における基礎的な知識・技能と科学的思考力
- ・外国語については、外国語による聞く、読む、話す、書くことに関する基礎的な知識・技能
- ・情報については、情報処理または問題解決に関する基礎的な知識・技能
- ・家庭については、家庭生活に関する基礎的な知識・技能
- ・音楽については、音楽に関する基礎的な知識と表現技能
- ・美術については、美術に関する基礎的な知識と造形能力
- ・保健体育については、運動と健康に関する基礎的な知識・技能

## 《各コースの育成目標と求める能力・人物像》

### ○科学教育コース

#### <育成目標と求める能力・人物像>

本コースでは、自然科学を理解するための総合的な視野と、理数系の深い専門知識を持った教員の養成を目指しています。

1年次では全学共通教育科目および学部共通科目等の一般的な教養を学び、2年次から「数学教育系」「理科教育系」「技術教育系」の3つの専門領域に分かれて学びます。

「数学教育系」では、代数学、幾何学、解析学、確率・統計、数学科教育学に強い関心があり、小学校の教員や中学校、高等学校の数学の教員を目指す学生を求めています。

「理科教育系」では、物理学、化学、生物学、地学、理科教育学に強い関心があり、小学校の教員や中学校、高等学校の理科の教員を目指す学生を求めています。

「技術教育系」では、木材加工学、金属加工学、機械工学、電気・電子工学、情報工学、農学、技術科教育学に強い関心があり、小学校の教員や中学校の技術の教員を目指す学生を求めています。

#### <試験区分別の入学者選抜の基本方針>

##### 3年次編入学

本選抜では、学力試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

### ○芸術身体教育コース

#### <育成目標と求める能力・人物像>

本コースでは、人間の根源的な営みともいえる芸術活動と身体活動を通して、芸術文化や心身の発育・発達に関する内容を学びながら、専門的かつ実践的な能力を持った教員の養成を目指しています。

1年次では全学共通教育科目および学部共通科目等の一般的な教養を学び、2年次から「音楽教育系」「美術教育系」「保健体育系」の3つの専門領域に分かれて学びます。

「音楽教育系」では、声楽、器楽、作曲・編曲、音楽学、音楽科教育学に強い関心があり、小学校の教員や中学校、高等学校の音楽の教員を目指す学生を求めています。

「美術教育系」では、絵画、彫刻、デザイン、工芸、美術理論・美術史、美術科教育学に強い関心があり、小学校の教員や中学校、高等学校の美術の教員を目指す学生を求めています。

「保健体育系」では、体育実技（体操、陸上、球技、水泳など）、体育理論、保健、保健体育科教育学に強い関心があり、小学校の教員や中学校、高等学校の保健体育の教員を目指す学生を求めています。

#### <試験区分別の入学者選抜の基本方針>

##### 3年次編入学

本選抜では、学力試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

# 目 次

Web 出願利用ガイド

山梨大学の入学者選抜方針（アドミッションポリシー）

1	募集人員	1
2	出願資格	1
3	編入学の時期及び単位認定等	2
4	出願手続	2
5	出願書類	3
6	出願期間等	3
7	選抜方法	4
8	合格者の発表	5
9	入学手続	5
10	授業料	5
11	その他の経費	6
12	個人情報の取り扱いについて	6
13	入学試験における感染症対応について	6

課程・コース・系の概要 8

山梨大学（甲府キャンパス）建物配置図及び周辺図

（問い合わせ先）

山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 甲府市武田 4 丁目 4 - 37

電話 055 - 220 - 8046

平日（月～金）8 時 30 分～17 時 00 分

（ただし、休日、祝日

及び年末年始（12/29～1/3）を除く。）

## 1 募集人員

本年度は、下記の課程・コース・系に限り募集します。

課程・コース・系	募集人員
学校教育課程 科学教育コース 技術教育系	若干人
学校教育課程 芸術身体教育コース 美術教育系	

## 2 出願資格

- (1) 大学（4年制）を卒業した方又は令和4年3月までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された方又は令和4年3月までに授与される見込みの方
- (3) 短期大学を卒業した方又は令和4年3月までに卒業見込みの方
- (4) 大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した方又は令和4年3月までに修得見込みの方
- (5) 高等専門学校を卒業した方又は令和4年3月までに卒業見込みの方
- (6) 専修学校の専門課程又は高等学校等専攻科の課程（修学年限が2年以上であること。その他、文部科学大臣の定める基準を満たしたものに限る。）を修了した方又は令和4年3月修了見込みの方（いずれも学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する方に限る。）
- (7) その他、本学においてこれらと同等以上の学力があると認めた方

【注】上記(7)の資格により入学を志願しようとする方は、事前に出願資格の審査を行いますので、提出書類等について令和3年10月4日（月）までに教学支援部入試課に問い合わせてください。

### 【受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談】

#### (1) 相談の方法

病気やけが、障がい等のある入学志願者のうち、受験上及び修学上の配慮を希望する方は、出願の前にあらかじめ教学支援部入試課に連絡の上、次の①～⑤の事項を記載した学長宛ての相談申請書（書式は任意）及び⑥を添付して、令和3年10月4日（月）までに教学支援部入試課へ提出してください。下記(2)に該当する場合を除き、申請期限後の申請は受け付けられませんのでご注意ください。

日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等も、受験上及び修学上の配慮が必要となりますので、事前相談が必要です。相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談申請書を提出してください。

なお、必要に応じて、入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行うことがあります。

- ① 選抜試験名、志望課程・コース・系、氏名、生年月日、出身学校
- ② 受験上及び修学上の配慮を希望する事項・内容
- ③ 出身学校在学中にとられていた特別措置
- ④ 日常生活の状況
- ⑤ 連絡先（現住所、電話番号等）
- ⑥ 医師の診断書等、病気やけが、障がい等の状況がわかる文書又はそのコピー

#### (2) 相談の期限以降に生じた不慮の事故等による場合

相談の期限以降に生じた不慮の事故等により、受験上又は修学上の配慮を希望する方は、速やかに教学支援部入試課に連絡してください。

### (3) 連絡先

山梨大学教学支援部入試課

〒400-8510 甲府市武田4丁目4-37

電話：055-220-8046

#### 【留意事項】

- ①受験上の配慮を必要としない場合でも、修学上の配慮を必要とする方は必ず申し出てください。
- ②申請後に本学へ出願しないこととなった場合又は出願後に受験を取り止めた場合は必ず連絡してください。

### 3 編入学の時期及び単位認定等

- (1) 編入学時期は令和4年4月1日とし、編入学年次は3年次とします。
- (2) 出身学校等において履修した授業科目及びその修得単位については、本学が定めた認定基準により単位を認定します。
- (3) 単位認定の結果により、3年次に入学しても2年間で卒業できない場合があります。

### 4 出願手続

- (1) 出願方法 ※詳細は、本要項の「Web出願利用ガイド」を参照してください。  
次のURLからアクセスし、画面の案内に従って、利用者情報・出願情報を登録してください。

Web出願サイト <https://syutugan.yamanashi.ac.jp>

- ① 利用者情報・出願情報・顔写真の画像ファイルの登録

↓

- ② 入学検定料の支払い

↓

- ③ 出願書類の印刷・作成・提出【出願期間内必着】

※出願期間内に①～③の全てを完了してください。いずれか一つでも完了していない場合、出願を受理することはできません。

- (2) 入学検定料の支払いについて

#### 入学検定料 30,000円

・「検定料の支払い」画面で以下の①～④の中から支払方法を選択してください。クレジットカード以外の支払方法は、入金を確認されるまで2時間程度かかる場合があります。

- ①クレジットカード、②コンビニエンスストア、③金融機関ATM (Pay-easy)、④ネットバンキング

・全ての支払方法に対して、別途必要な手数料は志願者負担になります。

・いかなる理由があっても、出願の受理後は、既納の入学検定料は返還できません。

#### 【入学検定料の免除について】

本学では、「東日本大震災」、「平成28年熊本地震」、「平成30年7月豪雨」、「平成30年北海道胆振東部地震」、「令和元年台風第15号及び第19号」及び令和2年4月以降に発生した災害により災害救助法の適用となる地域の被災者で、本学が実施する選抜試験を志願する方に対して、入学検定料免除の特別措置を行います。免除を希望する方は、出願期間前に教学支援部入試課へ照会してください。免除申請書類等の詳細については、本学ホームページ (<https://www.yamanashi.ac.jp/examination/3787>) で確認してください。

- (3) Web出願に関する問い合わせ先

教学支援部入試課

電話：055-220-8046

E-mail：web-nyushi-tr@yamanashi.ac.jp



## 5 出願書類

- ・出願書類には、各自が準備する書類と Web 出願サイトから印刷して提出する書類があります。
- ・英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。

書類等	提出該当者	摘要
成績証明書	全員	・最終学歴のもの ・出身大学長等が発行したもの
履歴書	全員	Web出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【履歴書】を提出してください。
卒業(見込)証明書等	「2 出願資格」 (1)、(3)、(5)、(6)の該当者	・最終学歴のもの ・出身大学長等が発行したもの
単位取得(見込)証明書 (又は履修登録科目確認票)	「2 出願資格」 (4)の該当者	・出身大学長等が発行したもの
学位授与証明書	「2 出願資格」 (2)の該当者	・大学改革支援・学位授与機構が発行したもの。 ・学位取得見込みの方は次のいずれかを提出してください。 ①在籍する学校の修了見込証明書 ②在籍する学校長が発行した学士の学位の授与を申請する予定である旨の証明書
専門士称号の 取得証明書等	「2 出願資格」 (6)の該当者	専門士取得(見込)証明書又は修業年限2年以上で、かつ修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の専門課程を修了したことを証明する証明書を提出してください。
郵便切手貼付用紙 (受験票送付用)	全員	Web出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【郵便切手貼付用紙】に、344円分の郵便切手(速達料を含む)を剥がれないように貼り付けてください。郵便切手は過不足なく用意してください。
住民票	国籍が日本国以外の方	住居地の市区町村長が交付する【住民票(在留資格及び在留期間が明記されたもの)】を提出してください。
戸籍抄本	該当者	改姓により各証明書等の氏名が異なっている場合は提出してください。

## 6 出願期間等

### (1) 出願期間

令和3年11月1日(月)～11月10日(水)17時まで \*期間内必着

出願期間内に Web 出願サイトで「出願情報の登録」・「入学検定料の支払い」・「出願書類の印刷・作成・提出」の全てを完了してください。いずれか一つでも完了していない場合は、出願を受理することはできません。

(2) 出願書類等の提出方法

- ① Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」にある【出願書類等チェックリスト】（提出不要）で出願書類が全て揃っているか確認した後、提出してください。
- ② Web 出願サイトの「マイページ」の「出願書類印刷」から印刷した【封筒貼付票】を各自で用意した市販の角形2号封筒（24 cm×33.2 cm）に貼付してください。
- ③ 郵便局窓口から簡易書留速達で郵送してください。郵便事情を考慮し、必ず出願期間内に本学へ到着するように郵送してください。

(3) 出願書類等の郵送先・照会先

教学支援部入試課      〒400-8510 山梨県甲府市武田4丁目4-37  
電話：055 - 220 - 8046

【出願書類の提出に際しての留意事項】

- ① 出願情報等及び出願書類の内容に不備がある場合は、受理しないことがあるので十分注意してください。
- ② 出願の受理後は、いかなる理由があっても、住所等の連絡先以外の出願情報等の登録内容の変更は認めません。また、出願書類の返却及び変更も認めません。
- ③ 出願情報等が事実と相違していた場合は、入学後であっても入学を取り消すことがあります。

## 7 選抜方法

学力試験及び出願書類の審査結果を総合して判定し、合格者を決定します。

(1) 学力試験（専門科目）

〔科学教育コース 技術教育系〕

① 筆記試験（小論文）

工学（数学・自然科学を含む）に関わる基礎知識や記述の論理性などについて総合的に評価します。

② 口述試験

工学（数学・自然科学を含む）に関する知識、関心や教員として社会に貢献する意欲、思考力、判断力、表現力等の観点から総合的に評価します。

〔芸術身体教育コース 美術教育系〕

① 筆記試験（小論文）

図画工作科・美術科を含む学校教育に関わる基礎知識や記述の論理性などについて総合的に評価します。

② 口述試験

図画工作科・美術科に関する知識、関心や教員として社会に貢献する意欲、思考力、判断力、表現力等の観点から総合的に評価します。美術に関する活動の資料（ポートフォリオなど）を試験当日に提出することができます。\*ポートフォリオなどは試験終了時に返却します。

(2) 選抜の期日及び場所

日時	コース・系	学力試験	
		筆記試験	口述試験
11月19日(金)	科学教育コース 技術教育系	10:30～12:00	13:00～
	芸術身体教育コース 美術教育系	10:30～12:00	13:00～

集合場所：甲府西キャンパス L号館C棟1階 LC-14 教室

(募集要項最終頁の山梨大学(甲府キャンパス)建物配置図及び周辺図参照)

集合時間：10時までに必ず集合してください。

※ 集合時間後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。

## 8 合格者の発表

合格者の発表は、令和3年11月29日(月)16時頃、甲府西キャンパスJ号館正面入口に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

なお、合格者の受験番号をホームページ ([https://www.yamanashi.ac.jp/examination\\_list](https://www.yamanashi.ac.jp/examination_list)) にも掲載しますが、最終的な確認は合格通知書で行ってください。電話等による合否や受験番号の照会には応じられません。

## 9 入学手続

(1) 入学手続期間

令和4年2月16日(水)～2月21日(月)

【留意事項】

- ① 指定された入学手続期間内に入学手続を完了しなかった方は、本学への入学の意志がなく入学を辞退したものととして取り扱います。
- ② 入学手続には、本学の受験票の提出が必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

(2) 納入金

入学料 282,000円(予定)

入学料は、入学時に改定されることがあります。また、既納の入学料はいかなる理由があっても返還しません。

(3) その他

入学手続関係書類は、合格通知書とともに発送します。

## 10 授業料

前期分 267,900円 [年額 535,800円] (予定)

- ・入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料が適用されます。
- ・授業料は、原則口座引き落としとなっています。手続については、別途案内します。

## 11 その他の経費

### (1) 「学生保険」保険料

授業中や課外活動等、学生生活における万一の事故及びインターンシップ・教育実習等での不慮の事故等により賠償責任が発生した場合などに対応できる「学生保険」への全員加入を大学の方針としております。本学で取り扱っている「学生保険」は各種あります。保険の種類及び加入方法につきましては、それぞれ保険料を含め、別途案内します。

### (2) その他

上記保険料のほかに後援会費、同窓会費及び学友会費等を含めて、52,000 円（2年間分）程度の経費が必要です。（教材費は含みません。）

なお、これらの経費については変更することがあります。

## 12 個人情報の取扱いについて

本学では、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「山梨大学個人情報保護規則」に基づいて、次のとおり取り扱います。

(1) 出願書類等に記載された個人情報（成績判定に関する情報を含む）は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④統計調査、⑤今後の入学者選抜方法検討や志願動向の分析、大学教育の改善等に関する調査・研究を行うために利用します。なお、これらの調査・分析結果を公表する際は、個人が特定されないような形に処理します。

(2) 入学者については、知り得た個人情報を①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

(3) 上記業務での利用に当たり、一部の業務を本学から当該業務委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

※個人情報及びプライバシー情報保護のため、本選抜実施において取得した個人情報は、それが記載された書類及びデータ自体のいずれの形においても、厳重に秘匿され、上記の目的以外での利用は行わないことに加え、法令等により開示を求められた場合等を除き、第三者に開示することはありません。

## 13 入学試験における感染症対応について

本学では、入学試験当日において、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水痘など）に罹患して治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがあるため受験できません。

なお、受験できない場合の追・再試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還はしませんので、万全の態勢で試験当日を迎えられるよう、体調管理には十分注意してください。（試験当日までに、次頁の「受験生に対する要請事項」を熟読してください。）

## ○受験生に対する要請事項

### ①感染防止のための注意事項

日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。

(参考) 受験生のみなさんへ ～新型コロナウイルス感染防止のための注意事項～

[https://www.mext.go.jp/content/20201218-mext\\_daigakuc02-000005144\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20201218-mext_daigakuc02-000005144_1.pdf)



### ②医療機関での受診

試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生は、あらかじめ医療機関で受診してください。

### ③受験できない方

新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の方や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた方は受験できません。ただし、発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者のうち、次の条件全てに該当する場合は、本試験の受験を認めますので、その旨を試験前日までに本学入試課へ申し出てください。(別室受験となります。)

- 1) 初期スクリーニング(自治体によるPCR検査及び検疫所における抗原定量検査)の結果、陰性であること(結果が判明するまでは本試験を受験できません(追試験は実施しません))
- 2) 受験当日も無症状であること
- 3) 公共の交通機関(電車、バス、タクシー、航空機(国内線)、旅客船等)を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に来られること

※海外から日本に入学して受験する場合、受験生は防疫対策として要請される事項に基づき行動することから、入学後の待機期間中は受験できません。

### ④試験当日における対応

試験当日、発熱・咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出てください。

なお、症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では昼食時以外は常に正しく着用(鼻と口の両方を確実に覆う)してください(何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、別室受験となります。「受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談」(1頁)に基づき、事前に教学支援部入試課へ連絡してください。)。また、休憩時間や昼食時等における他者との接触・会話を極力控えてください。

### ⑤試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、暖かい上着などを持参してください。また、試験会場の食堂(大学会館、厚生会館)は営業しませんので、昼食は持参し、自席で食事をとってください。食事を取り終えた後は、速やかにマスクを着用してください。

### ⑥予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことが望めます。

### ⑦「新しい生活様式」等の実践

日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

### ⑧新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)のダウンロード

「新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA: COVID-19 Contact Confirming Application)」は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができることから、これを活用することが望めます(地域独自のQRコード等による追跡システムがある場合は、その利用も望めます。)。なお、通知を受けたことが直ちに濃厚接触者であることを意味するものではないことに留意してください。

※新型コロナウイルス感染症予防の観点から受験生以外の方は入構できません。(保護者等の控室も設置しません。)

## 《課程・コース・系の概要》

### ◇学校教育課程

学校現場で、子どもの教育に携わる教員を養成します。幼小発達教育、障害児教育、言語教育、生活社会教育、科学教育、芸術身体教育の6つのコースから成り、すべてのコースにおいて、卒業に必要な単位（卒業要件）を修得すれば、卒業と同時にコースごとに指定された教員免許状を取得できるようになっています。

人間の生涯発達・生涯学習のなかで学校教育の課題を捉え、教育文化・教科の広がりを見通すことのできる豊かな教養を基盤に、以下のような実践的指導力の高い教育者の育成を目指します。

- ① 子どもの発達と教育の課程を長期スパンで把握するとともに、個々の内面と可能性を深く洞察することができる。
- ② 学校教育の特定の教科、あるいは幼小連携、特別支援、学校運営といった特定の課題に関して、得意分野を持つことができる。
- ③ 教室の内外における実践活動を計画・実行し、その結果を評価・省察して、次の教育活動に活かすことができる。

### ◇科学教育コース 技術教育系

科学教育コースでは、自然科学を理解するための総合的な視野と、深い専門知識を待った理数系教員を目指します。

技術教育系では、木材加工学、金属加工学、機械工学、電気・電子工学、情報工学、農学、技術科教育学の分野の基礎事項を、講義・演習・実験・実習を通じて総合的に学びます。中学校教諭（技術）一種及び小学校教諭二種、又は中学校教諭（技術）二種及び小学校教諭一種免許の教員免許状取得が卒業要件となります。

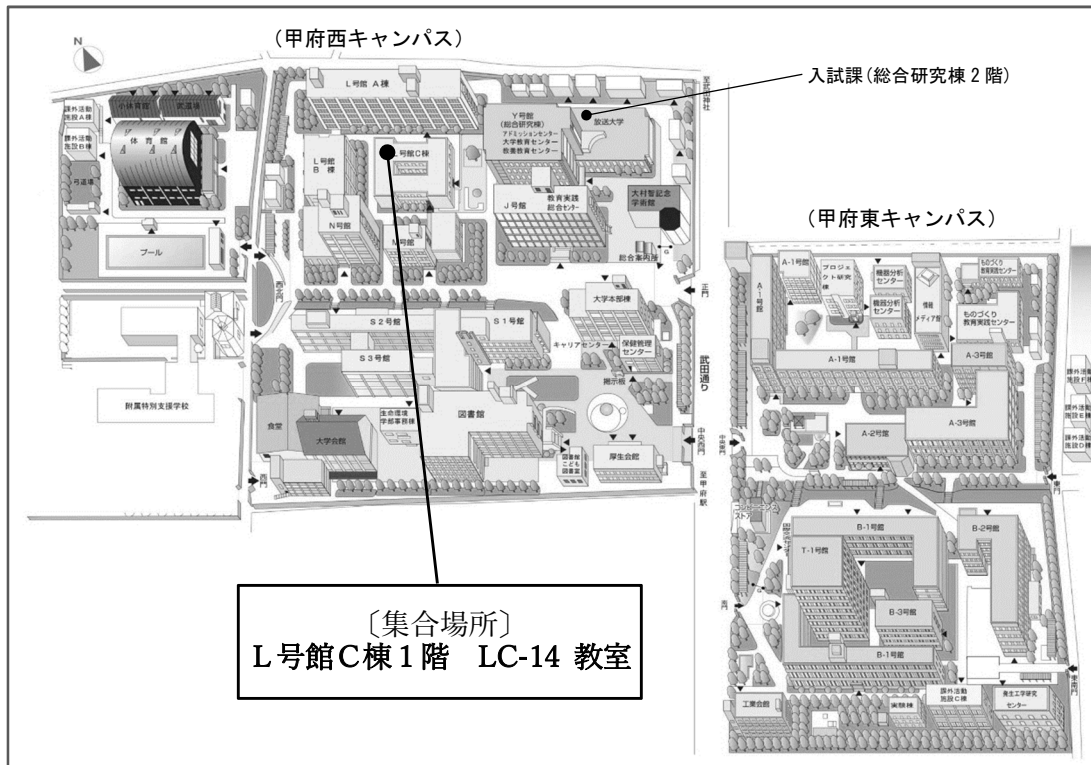
### ◇芸術身体教育コース 美術教育系

芸術身体教育コースでは、人間の根源的営みともいえる芸術活動と身体活動を通して、芸術文化や身心の発達に関する内容を専門的かつ実践的に学びます。

美術教育系では、美術科教育学、絵画、彫刻、デザイン、工芸、美術理論・美術史の各分野を学び、「感じる・表現する・創作する喜び」を子どもたちと分かち合う教員を目指します。小学校教諭一種免許及び中学校教諭（美術）二種又は小学校教諭二種免許及び中学校教諭（美術）一種の教員免許状取得が卒業要件となります。

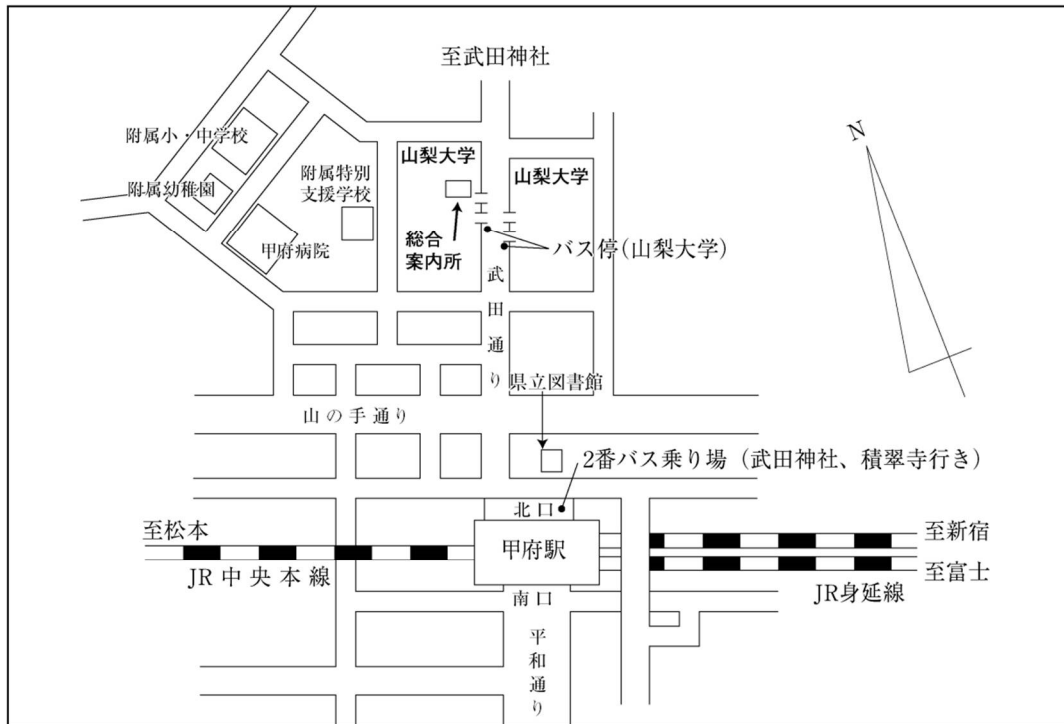
詳しくは、山梨大学教育学部ホームページ (<https://www.edu.yamanashi.ac.jp/>) を参照してください。

# 山梨大学（甲府キャンパス）建物配置図



# 山梨大学（甲府キャンパス）周辺図

JR甲府駅下車、北口から徒歩約15分  
 JR甲府駅下車、北口からバス(「武田神社」又は「積翠寺」行き)で約5分「山梨大学」下車



構内には駐車場がありませんので、電車、バス等の公共交通機関を利用してください。